

参考様式第29及び参考様式第32の別添3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 8
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	北浜地区区画整理関連飲用水供給施設整備事業
全体事業費	79,120(千円) 75,600(千円)

【事業概要、基幹事業との関連性】

北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(D17-4)区域内における飲用水供給施設(配水管・給水管(1,525m))の整備を実施するものである。平成27年度から事業を進めており、L=1,082m完成し、残り443mとなっている。

【事業の内容】

	79,120千円	(全体事業費)
上水道工事(DIP φ 75~150)L=1,524.74m	75,600千円	(使途決定済)
	3,520千円	(今回要望額)

【増額理由】

H27年度に当初工事を発注していたが、事業着手後、調整に不測の時間を要し、完了時期を延期(H28年度→H29年度)せざるを得なかった。

それに伴い、単価の見直しや諸経費の増が生じたため、必要額の追加申請を行うものである。

なお、延期は、既存工場との調整に不測の時間を要したこと、工場移転及び下水道工事に遅延が生じたことによるもので、やむを得ないものである。

既存工場とは、閑散期の12月に工事することで調整を終え、工場移転は9月から行うことに決まり、下水道工事はH29年3月に竣工したことから、すべて解消され、残事業はH29年度に確実に完了できる見込みである。

【増額申請の内容】

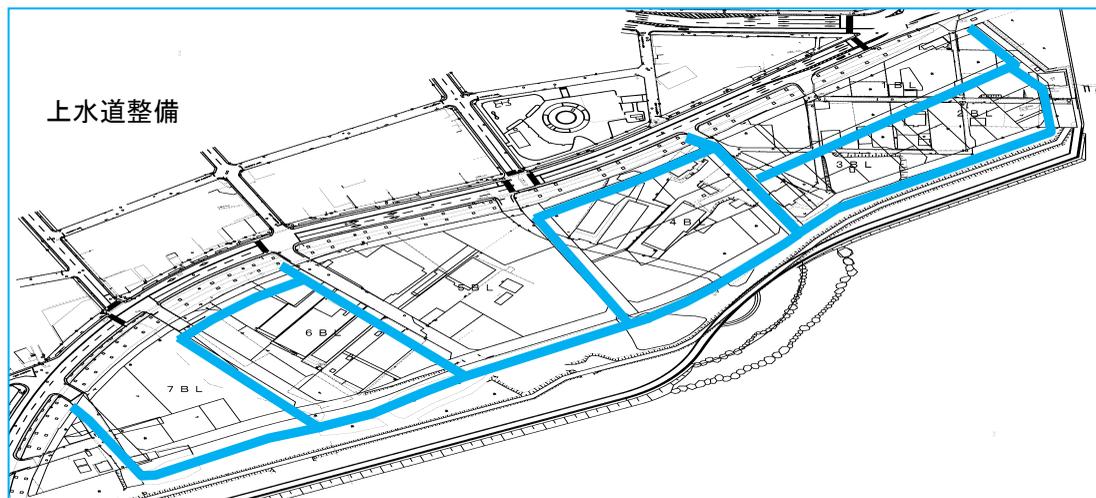
遅延に伴う単価の見直し 1,840千円
 工事の延期に伴う諸経費の増 1,680千円
 計 3,520千円

【東日本大震災の被害との関係】

北浜地区は、防潮堤が未整備だったため津波被害を直接受けた地区であり低層住宅のほとんどが全壊・流出するような甚大な被害を受けた地区である。地震及び津波被害により、地区全体が地盤沈下し、震災後の高潮や台風等で地区内の道路冠水や床下浸水など地盤の被害を受けている。

区画整理事業内の上水道整備を行い、復興に向けた都市機能の向上を図る。

★D-17-4-8 北浜地区区画整理関連飲用水供給施設整備事業



※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成して下さい。
 ※「全体事業費」は細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 ※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 9
要綱上の事業名称	(25)市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	北浜地区区画整理接続道路整備事業
全体事業費	94,800(千円) 今回申請額37,800(千円)

【事業概要・基幹事業との関連性】

北浜地区では、東日本大震災の地震による津波による浸水被害や地盤沈下により甚大な被害を受けた。復興事業として北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(D17-4)を実施している。

北浜地区から市道へは、区画整理事業の範囲に含められないJR高架部を複数箇所通る必要があり、それらの接続道路を整備するものである。その際、高架下を横断する道路部については、高架下面の剥離対策も必要となるが、現在、JRとの協議を実施しているところである。

また、土地区画整理事業区域内で先行して復興した加工場との関係で、一部区間において区域外に道路を整備する必要が生じたことから、本事業で併せて実施することとする。

なお、JR高架に係る剥離対策については、JRとの協議後(平成29年9月頃)速やかに本事業で実施する予定。

【事業内容】

- ・接続道路工事 11箇所

道路(W=8m)	3箇所	L=44.677m
道路(W=7.5m)	1箇所	L=10.158m
道路(W=7.5m)+歩道(W=4m)	1箇所	L=11.714m
歩道(W=4m)	6箇所	L=76.548m

- ・区域外道路整備 1箇所 L=124m、A=300m²
今回申請額：37,800千円(平成29年度事業費)

- ・剥離対策工事 1,070m² 約57,000千円(未申請)

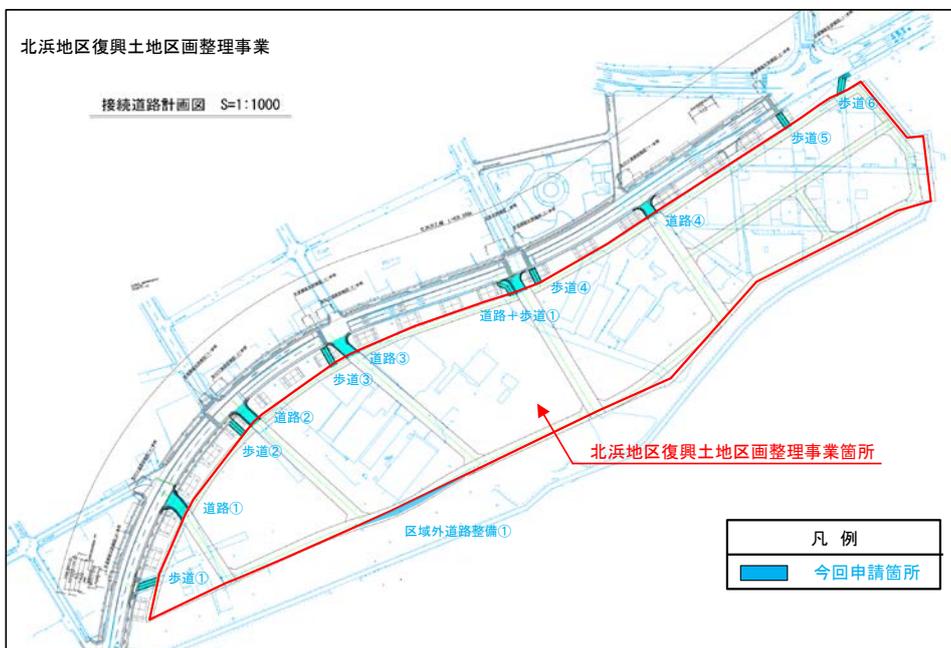
【基幹事業との関連性】

基幹事業である北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(D17-4)の区域からの接続道路等を整備するものであり、安全な交通環境を確保することで効果を促進するものである。

【東日本大震災の被害との関係】

北浜地区は、防潮堤が未整備だったため、津波被害を直接受けた地区であり、低層住宅のほとんどが全壊(95戸)・大規模半壊(187戸)と甚大な津波被害を受けた住宅地と工業地が混在する地区である。

【箇所図】



- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 10
要綱上の事業名称	(25)市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	北浜地区区画整理接続道路整備事業(剥離対策工事)
全体事業費	94,563(千円) 今回申請額56,763(千円)

【事業概要・基幹事業との関連性】

北浜地区では、東日本大震災の地震による津波による浸水被害や地盤沈下により甚大な被害を受けた。復興事業として北浜地区被災市街地復興土地地区画整理事業(D17-4)を実施している。

北浜地区から市道へは、区画整理事業の範囲に含められないJR高架部を複数箇所通る必要がある。本事業は高架下を横断する道路部に係る高架下面の剥離対策をするものである。

【事業内容】

・剥離対策工事 1,071m² **今回申請額 : 56,763千円**

- ・接続道路工事 11箇所
- ・区域外道路整備 1箇所 L=124m、A=300m²

既申請額 : 37,800千円 (平成29年度事業費、平成29年8月申請済み)

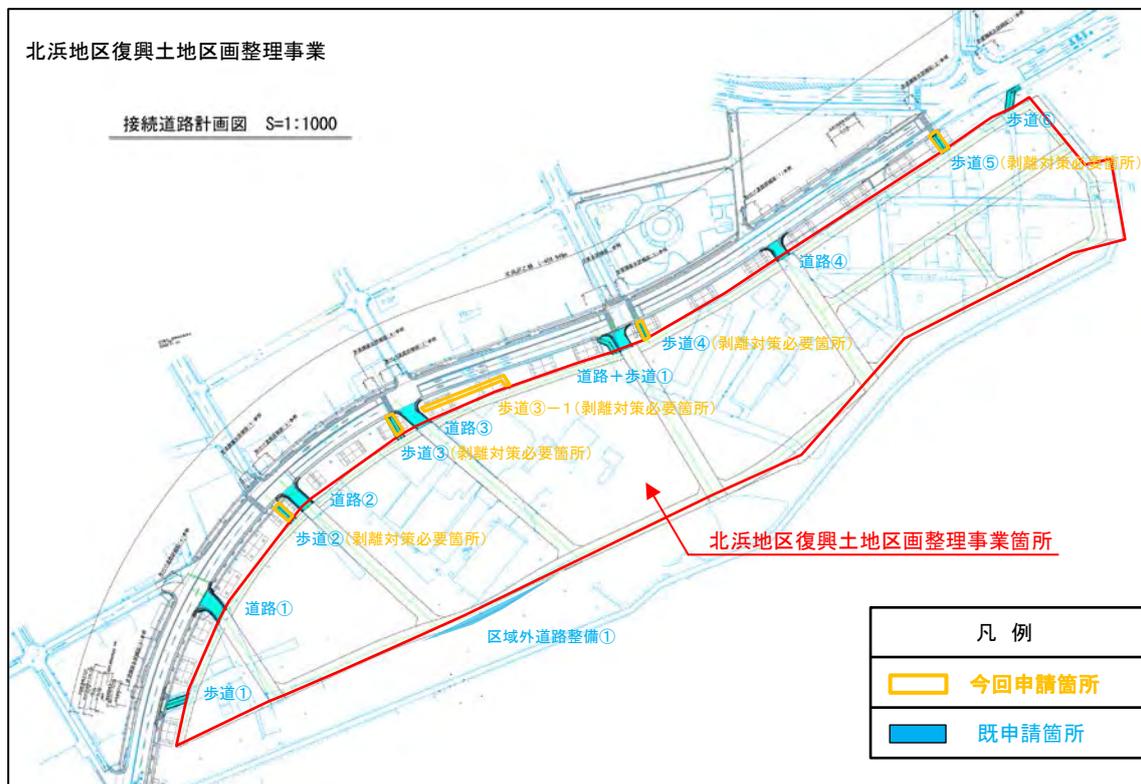
【基幹事業との関連性】

基幹事業である北浜地区被災市街地復興土地地区画整理事業(D17-4)の区域からの接続道路等を整備するものであり、安全な交通環境を確保することで効果を促進するものである。

【東日本大震災の被害との関係】

北浜地区は、防潮堤が未整備だったため、津波被害を直接受けた地区であり、低層住宅のほとんどが全壊(95戸)・大規模半壊(187戸)と甚大な津波被害を受けた住宅地と工業地が混在する地区である。

【箇所図】



- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 8 - 2
要綱上の事業名称	(19)被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	集会施設の備品整備事業（北浜地区）
全体事業費	1,304千円(平成30年度事業費)

【事業概要】

北浜地区の災害公営住宅への入居者と周辺住民の活動拠点となる集会施設（災害公営住宅整備事業により整備）の供用開始に必要な初回の備品を整備するもの。

【基幹事業との関連性】

当該集会施設は定例の地区集会の他、隣接する町内会等の住民が参加する催しの際にも使用される見込みであり、本事業により当該集会施設の供用開始に必要な初回の備品を整備することで、災害公営住宅への入居者と周辺住民とのコミュニティ形成の促進に寄与するもの。

(参考)

- 基幹事業名 D-4-8 災害公営住宅整備事業（北浜地区）
- 整備戸数 31戸
- 建設完了 集会所平成30年3月予定（住棟は平成29年3月完成）

【施設概要】

- 構造 RC造 5F 1棟
- 住棟延床面積 2,444.62㎡
- 集会施設延床面積 111.79㎡

【経費の内訳】

○備品購入費 1,304 千円（今回申請額：平成30年度事業費）

品目	数量	単価	金額
折りたたみテーブル	20 台	8,500 円	170,000 円
折りたたみ座卓	4 台	8,000 円	32,000 円
折りたたみイス	60 脚	9,000 円	540,000 円
脚折りたたみテーブル用台車	2 台	90,000 円	180,000 円
イス用台車	1 台	50,000 円	50,000 円
ホワイトボード	1 台	58,400 円	58,400 円
座布団	20 枚	2,600 円	52,000 円
カーテン（4ヶ所）	1 式	125,300 円	125,300 円
小計			1,207,700 円
消費税			96,616 円
合計			1,304,316 円

本市では、備品について、会計規則第87条第1項第2号により「その性質又は形状を変えることなく比較的長期にわたって使用に耐える物」としており、当該備品は、第101条に基づき台帳管理している。

- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32別添2に記載した細要素事業ごとに作成して下さい。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 1 - 5
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	港町地区津波復興拠点施設等防災備蓄品整備事業
全体事業費	4,858千円(平成29年度事業費)

【事業概要】

津波復興拠点(港町地区)整備事業により、整備する津波防災拠点施設は、平成29年9月完成しており、有事の際は避難施設並びに浦戸諸島の復旧支援の前線基地となる機能を有する。平常時は震災伝承と防災情報の発信施設として使用される。

本事業は、当該施設の供用開始に向け、同施設の有事の機能を発揮するため、必要不可欠な最小限の備蓄品を整備するもの。地区の想定避難者数は1,386人、既存施設のマリゲート塩釜に(一時避難場所)1,202人を収容し、津波防災拠点施設についても、(一時避難場所)184人を収容する。

また、マリゲート塩釜、津波防災拠点施設において受け入れる1,386名分の毛布を備蓄するとともに、地震発生時における施設点検及び救出作業などの際に常駐職員2名及び本庁舎等から派遣する市職員2名が使用するヘルメット、救命胴衣を4セット、施設周辺に取り残された被災者の救出や避難ルート確保に使用する救助工具セット、折りたたみ担架、救命浮環を2セット整備する。

すべて本施設の備蓄倉庫に保管し、市職員が活用するとともに市が雇用する職員が週1回の休館日を除き常駐し維持管理を行う。

【基幹事業との関連性】

地元住民や観光客の安全を確保し、あわせて交通拠点としての都市機能を維持するため「津波施設」と「津波避難デッキ」を、港町地区(津波復興拠点整備事業_D15-1)に整備し、マリゲート塩釜を中心とした沿岸部の防災機能を強化している。

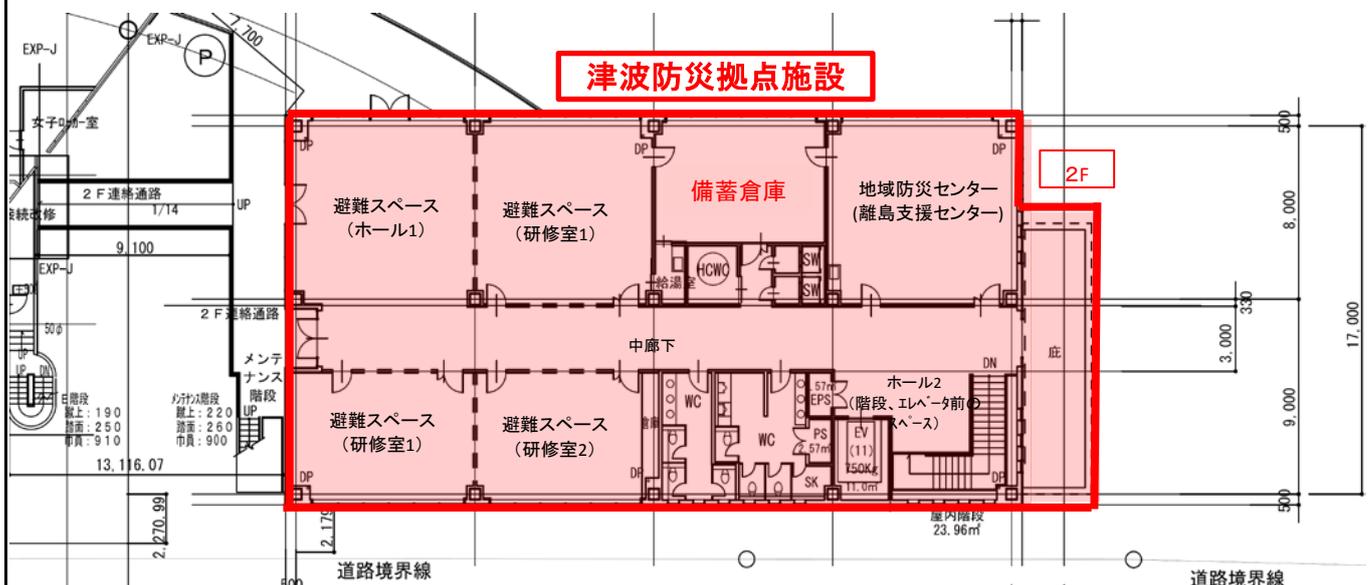
これにより、当該施設の有事の際の機能を適切かつ円滑に発揮することを可能とすることで、津波復興拠点整備事業の実施効果を促進するもの。

【事業内容】

港町地区津波復興拠点施設等防災備蓄品整備事業 4,858千円 今回申請額

《主な費目》 備蓄用毛布(難燃性)、救命胴衣等(別途事業費見積へ記載)

【位置図】



※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 1 - 6
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	港町地区津波復興拠点施設防災情報製作・施設備品整備事業
全体事業費	49,238千円(平成29年度事業費)

【事業概要】

津波復興拠点(港町地区)整備事業により、整備する津波防災拠点施設は、平成29年9月完成しており、有事の際は避難施設並びに浦戸諸島の復旧支援の前線基地となる機能を有する。平常時は震災伝承と防災情報の発信施設として使用される。

当該施設の供用に向け、有事の機能を発揮するものであり、震災伝承・防災情報発信を行うための展示物制作・施設備品整備をするもの。

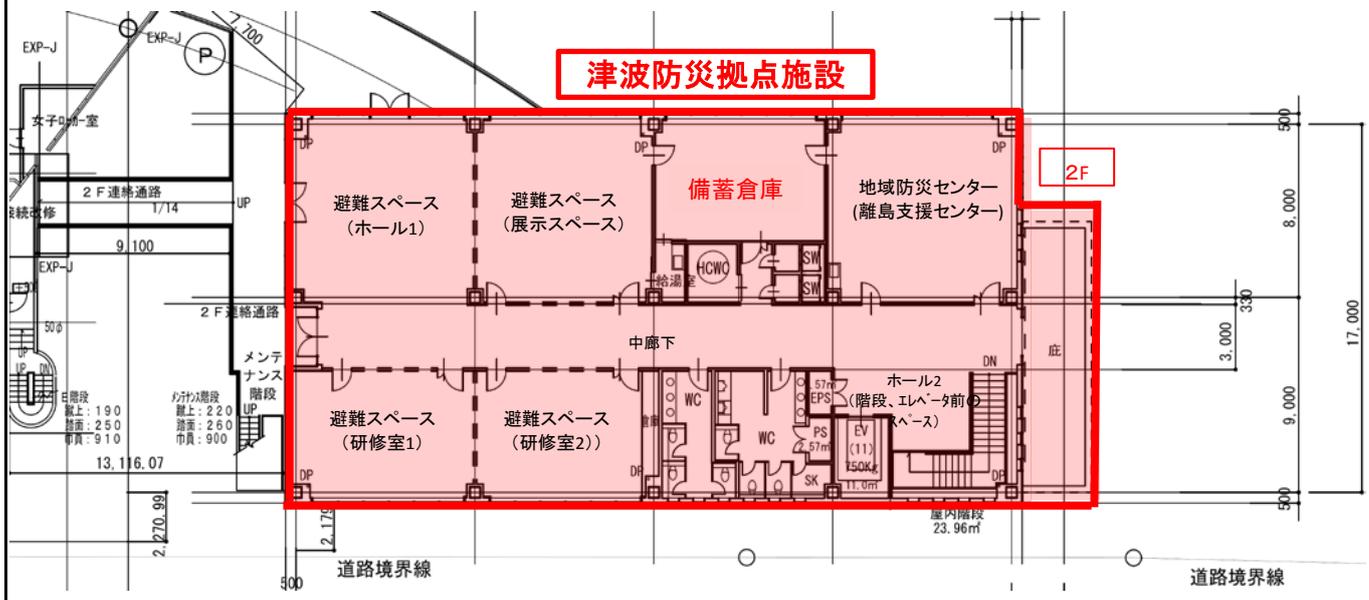
【基幹事業との関連性】

地元住民や観光客の安全を確保し、あわせて交通拠点としての都市機能を維持するため「津波施設」と「津波避難デッキ」を港町地区(津波復興拠点整備事業_D15-1)に整備し、マリゲート塩釜を中心とした沿岸部の防災機能を強化している。これにより、当該施設の平常時・有事双方の機能を適切かつ円滑に発揮することを可能とすることで、津波復興拠点整備事業の実施効果を促進するもの。

【事業内容】 港町地区津波復興拠点施設等防災情報製作・施設備品整備事業 49,238千円 今回申請額

《主な費目》 家具設置・展示パネル作成・映像音響装置設置(別途事業費見積へ記載)

【位置図】



※この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。